

2020形質転換植物デザイン研究拠点 共同利用・共同研究課題一覧(全44件)

	代表研究者	代表研究者所属	研究課題名	課題番号	論文表記 番号
1	若林 智美	奈良女子大学 理学系女性教育開発共同機構	ミヤコグサの開花時期を通じた地域適応機構の解明	20基礎A-1	# 2001
2	北島 佐紀人	京都工芸繊維大学	植物の乳液に含まれる機能道タンパク質の生体防御機能と育種への利用に関する基礎研究	20基礎A-2	# 2002
3	長部 謙二	大阪大学 産業科学研究所	自発光植物イメージングによる開花関連因子発現の可視化	20基礎A-3	# 2003
4	藤本 龍	神戸大学大学院 農学研究科	<i>Brassica rapa</i> の春化制御機構の解明を目指して	20基礎A-4	# 2004
5	竹田 恵美	大阪府立大学大学院 理学系研究科	機能性カロテノイド高生産を可能とする生合成酵素遺伝子機能の検証	20基礎A-5	# 2005
6	瀬戸 蘭美	奈良女子大学大学院 自然科学系環境科学領域	物質とエネルギー輸送過程に基づくマメ科植物-根粒菌共生系制御モデルの構築と解析	20基礎A-6	# 2006
7	井上 晋一郎	名古屋大学大学院 理学研究科	マメ科植物における青色光に依存した葉の光定位運動の分子機構の解明	20基礎A-7	# 2007
8	野元 美佳	名古屋大学 遺伝子実験施設	サリチル酸シグナルの主要制御因子であるNPR1が標的とする新規転写因子の探索	20基礎A-8	# 2008
9	宮川 拓也	東京大学大学院 農学生命科学研究科	生化学・構造生物学から解き明かす根粒共生を制御する鍵転写因子群の遺伝子発現制御メカニズム	20基礎A-9	# 2009
10	川勝 泰二	農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門	ミヤコグサ根粒を用いた有用物質生産プラットフォーム開発に向けた基盤研究	20基礎A-10	# 2010
11	久保 健一	東京大学 農学生命科学研究科	植物の生殖関連形質の制御に関わる遺伝子の機能解析	20基礎A-11	# 2011
12	橋口 晶子	筑波大学 医学医療系	多階層オミクス解析を通じたサボテンの環境ストレス耐性の理解	20実験A-12	# 2012
13	梅原 三貴久	東洋大学 生命科学部応用生物科学科	ストリゴラクトン受容体欠損変異体の探索とその機能解析	20実験A-13	# 2013
14	早間 良輔	国際基督教大学 自然科学デパートメント	アンチフロリゲンによるトマトの花成・結実期をコントロールする遺伝的機構の解明	20実験A-14	# 2014
15	小林 括平	愛媛大学大学院 農学研究科	高温耐性をもつ接ぎ木トマトの特性解析	20実験B-15	# 2015
16	藤原 和樹	農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	マイクロトム変異体を用いたカンキツグリーンング病菌の感染メカニズムの解明	20実験A-16	# 2016

17	瀬戸 義哉	明治大学 農学部	トマトを利用した「非典型的」ストリゴラクトンの機能解析	20実験A-17	# 2017
18	前田 恵	岡山大学大学院 環境生命科学研究所	CRISPR-Cas9による糖鎖遊離酵素遺伝子欠損トマトの構築	20実験A-18	# 2018
19	辻 寛之	横浜市立大学 木原生物学研究所	フロリゲンの製剤化による花成制御技術の開発	20形技A-19	# 2019
20	加藤 幸成	東北大学 未来科学技術共同研究センター	植物におけるタンパク質大量発現「つくばシステム」を用いたタグ抗体生産技術の確立	20形技A-20	# 2020
21	野村 崇人	宇都宮大学 バイオサイエンス 教育研究センター	つくばシステムを用いた植物ホルモン生合成経路の解析	20形技A-21	# 2021
22	尹 永根	量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所	トマトにおけるシンク-ソース間転流制御解明のための形質転換交配系統の作出と形質解析	20形技A-22	# 2022
23	佐々木 伸大	東洋大学 食環境科学部食環境科学科	ベタレイン生合成経路導入による新規花色アサガオの分子育種	20形技A-23	# 2023
24	佐藤 長緒	北海道大学大学院 理学研究院	栄養シグナルによるトマト果実形成とソース-シンク機能制御機構の解明	20形技A-24	# 2024
25	アダムス 英里	株式会社ガルデリア	微細藻類 <i>Galdieria sulphuraria</i> の形質転換技術開発および有用遺伝子の探索	20形技B-25	# 2025
26	門田 康弘	理化学研究所 環境資源科学研究センター	植物によるアグロバクテリウム認識システムを解明する	20形技A-26	# 2026
27	本橋 令子	静岡大学 大学院農学領域	遺伝子組換えによるジャトロファの種子大型化	20形質A-27	# 2027
28	出村 拓	奈良先端科学技術大学院大学	遺伝子組換えポプラの隔離ほ場試験	20形質A-28	# 2028
29	中野 雄司	京都大学大学院 生命科学研究科	ブラシドステロイド情報伝達遺伝子形質転換サトウキビのベトナム網室及び圃場における試験栽培	20形質D-29	# 2029
30	坂本 悠	長崎県農林技術開発センター	パレイショ近縁種からの環境ストレス耐性形質導入	20形質A-30	# 2030
31	児嶋 長次郎	横浜国立大学大学院 工学研究院	成長相転換制御化合物によるジャガイモ収量増大への試み	20形質A-31	# 2031
32	田岡 健一郎	横浜市立大学 木原生物学研究所	フロリゲンによるジャガイモ塊茎形成制御の分子機構の解析	20形質A-32	# 2032
33	房 相佑	宇都宮大学 農学部	遺伝子組換えナタネの遺伝子拡散リスク評価に用いるマーカープラントの作出	20リスクA-33	# 2033
34	望月 伸悦	京都大学大学院 理学研究科生物科学専攻	葉緑体レトログレード制御因子GUN1タンパクの大量発現・精製と生化学的解析	20基礎A-34	# 2034

35	山田 奏之	神戸薬科大学	ケシ科ハナビシソウの多様なイソキノリンアルカロイド生合成関連遺伝子の探索と機能解析	20実験A-35	# 2035
36	大谷 真広	新潟大学 自然科学研究科	マーカー遺伝子の発現変動を指標とした新奇の組織培養条件最適化法の開発	20実験A-36	# 2036
37	佐々木 武馬	情報システム研究機関 国立遺伝学研究所	多種植物細胞を用いた植物特異的な細胞分裂様式の解析にむけて	20実験A-37	# 2037
38	富永 基樹	早稲田大学	特定網室における高速型ミオシンによる植物大型化の評価	20形質A-38	# 2038
39	内海 好規	理化学研究所 環境資源科学研究センター	澱粉形質を改変させた形質転換キャッサバのバイオマス評価	20形質D-39	# 2039
40	内山 愉太	名古屋大学大学院 環境学研究科	遺伝資源保全と共有財産としての利活用に関する制度設計・権利と共有の相克と地理的表示保護	20情報C-40	# 2040
41	小林 邦彦	総合地球環境学研究所	アジア諸国を事例とした遺伝資源取得手続きと公益性確保の比較	20情報A-41	# 2041
42	山口 富子	国際基督教大学	効果的なコミュニケーション活動のための情報基盤整備	20情報C-42	# 2042
43	齋藤 陽子	北海道大学 農学研究院	ゲノム編集技術に関する認知度推移と消費者受容	20情報C-43	# 2043
44	西川 芳昭	龍谷大学 経済学部	生命科学研究者によるITPGR-FA「農民の権利」概念の学際的理解促進のための枠組み研究	20情報C-44	# 2044